

家庭で学力を育てる 9つのポイント

令和5年度 全国学力・学習状況調査の結果から

さあ、リーフレットを開いてみましょう！

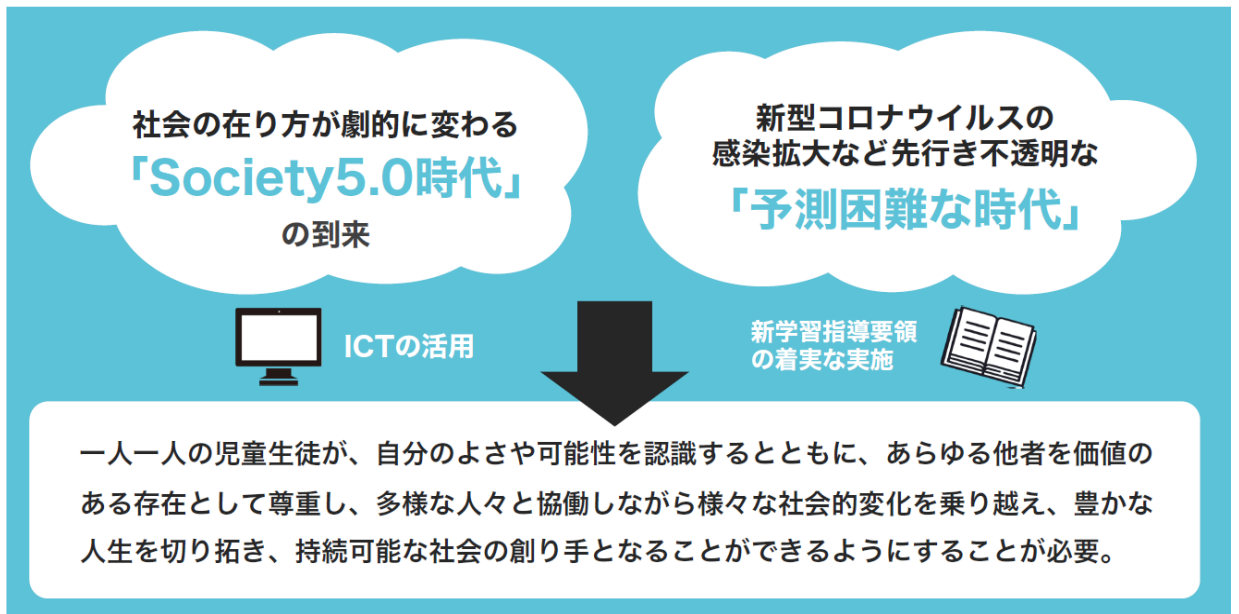


STEP 1

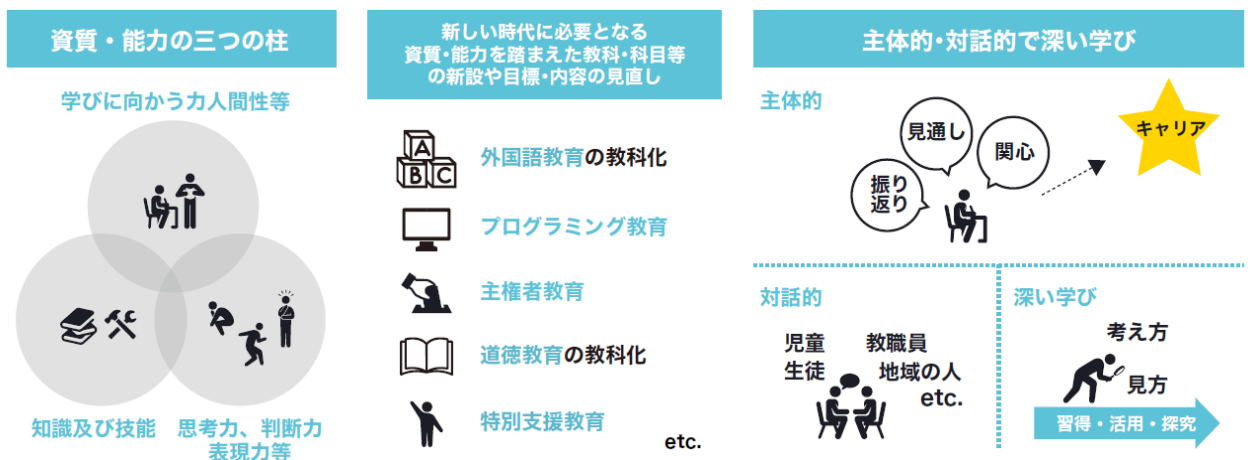
まずは確認してみましょう！

▼未来を生きる子供たちに必要な学力とは？！

子供たちを取り巻く社会は、その姿を刻々と変えています。社会の在り方が劇的に変わる時代、先行き不透明な予測困難な時代……。このような変化の激しい時代のなかで育むべき力とは、どのような学力が求められているのでしょうか。



▼これからの社会に必要な学力を次のように捉えています



どんな学力が子供たちに必要なのか、家庭と学校が共有し、育てていきましょう。

STEP 2

チェック！ 家庭で学力を育てる10の質問！

次の質問をチェックして、普段のご家庭の様子を振り返ってみましょう。

お子さんは毎日同じくらいの時刻に寝たり起きたりしていますか。

お子さんは毎日朝ごはんを食べていますか。

タブレットやゲームなどのルールを家庭で決めていますか。

お子さんががんばっていることを、ほめたり励ましたりしていますか。

お子さんの将来の夢や目標を知っていますか。また、応援していますか。

お子さんとよく話をする方ですか。

家庭の中で、お子さんの役割がありますか。それは何ですか（お手伝いなど）

お子さんは、家庭で毎日学習していますか。

お子さんは家庭で計画を立てて学習していますか。

読み聞かせをしたり、読んだ本の感想を話し合ったりしていますか。

**「家庭で学力を育てるポイント」につながる質問です。
たくさんチェックがつくことが望ましいですね！**

STEP 3

調査結果をもとに、できることから実践！

▼特に大切な9つのポイントを紹介します

「家庭で学力を高めるポイント」を特に大切な9つのポイントにまとめて紹介します。グラフは「全国学力・学習状況調査」（小6・中3）における富良野市立小・中学校の子供たちの結果から、『教科についての調査』と『質問紙調査』の関連を表したものです。

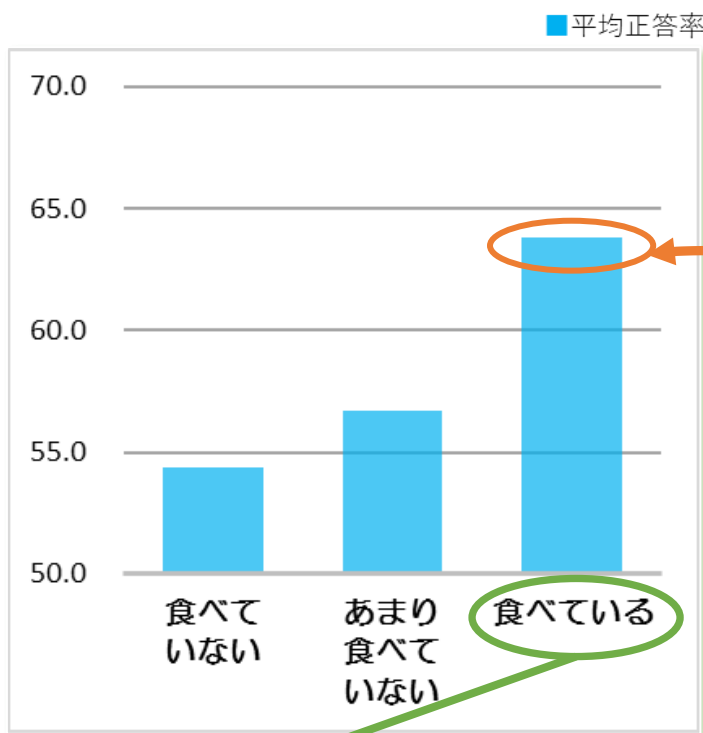
グラフから分かるポイントを参考にして、ご家庭の状況に合わせてできることから始めてみましょう。

グラフの見方

●次ページから紹介するグラフでは、今がんばっていることがあるかどうか、教科の平均正答率と関連があるのか、その傾向を見ることができます。

参考例

Q 朝食を食べていますか



質問内容は、全国学力・学習状況調査『質問紙調査』の質問項目です。

表中の平均正答率とは、『教科についての調査』※の実施教科合計の平均正答率です。

この質問に「食べている」と答えた子供全体の平均正答率が63%程度であったということを表しています。

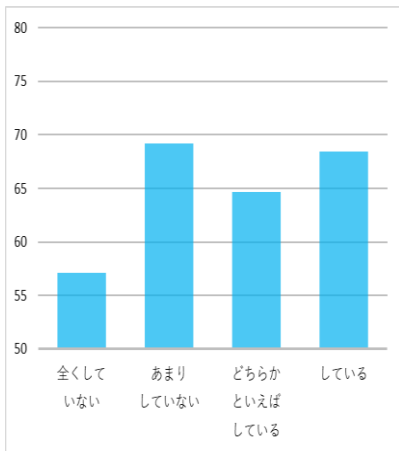
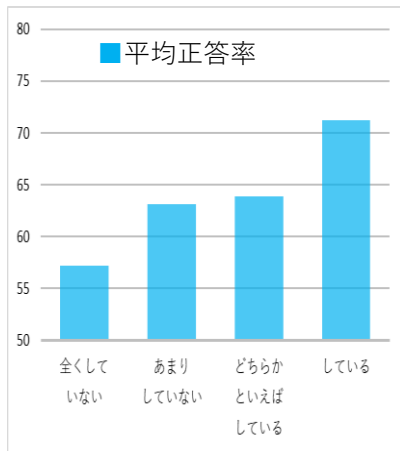
学力調査の結果からわかる！

1 早寝・早起きで生活のリズムを作りましょう



Q 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか

Q 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか



手をかけ、声をかけ、目をかけることで定着します

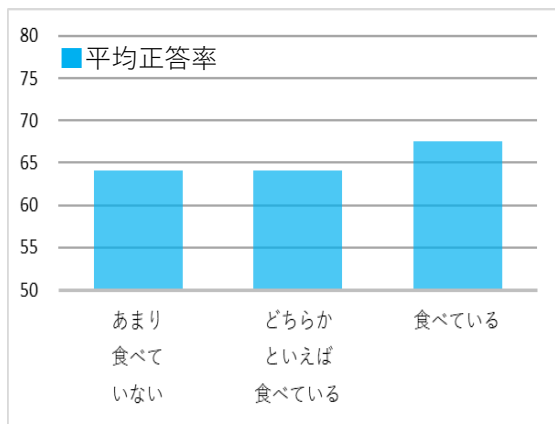
生活リズムを完成させるのは「大人の役目」

早寝・早起きを基本に生活リズムを整えると、身体の調子が良くなり、学習への意欲もアップします。子供が毎日、よい状況で学習に臨めることを大切にしましょう。

2 朝ごはんを毎日食べさせましょう



Q 朝食を毎日食べていますか



朝食をきちんと食べて、体と頭を目覚めさせることが大切です

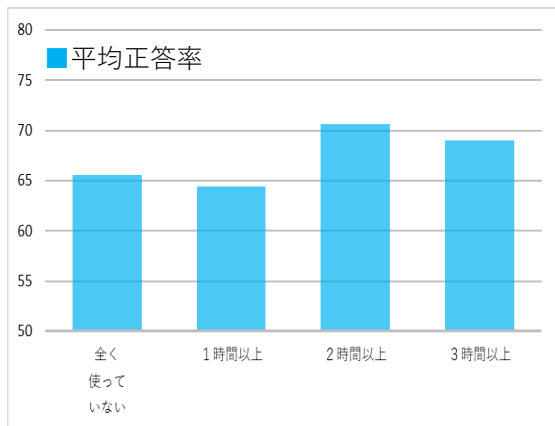
朝ごはんは子どものエネルギーの源

朝食は、脳の活性化、健康な身体づくりにつながります。集中力アップ！やる気もアップ！忙しいご家庭も、簡単なものでよいので朝食を食べる習慣を！

3 ICT端末を使う時はルールを作りましょう



Q 学校以外で、普段、どれくらいの時間、ICT機器を勉強のために使っていますか



大人と一緒にルールをつくり、徹底することが大切です

子どもの周りには「誘惑」がいっぱい

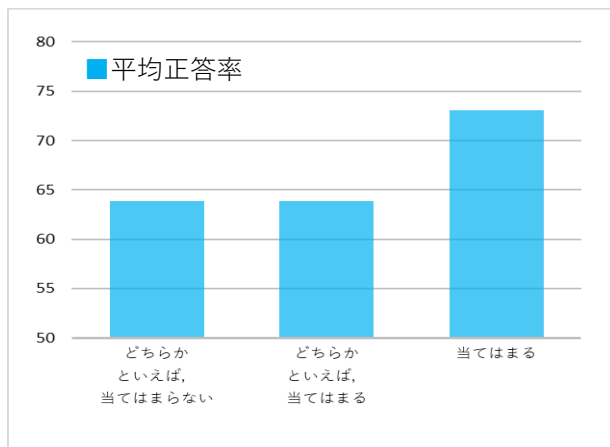
タブレットやゲームなどICT端末を家庭で使うとき活用時間についてを子供と話し合っ規則を決めましょう。時間・使い方・大人の目・・・規則を決めたら、家族で守ることを徹底しましょう！

家庭で学力を育てる9つのポイント

4 家庭でのふれあいを大切にしましょう



Q 自分には、よいところがあると思いますか



心の栄養をたっぷり与えることが大切です

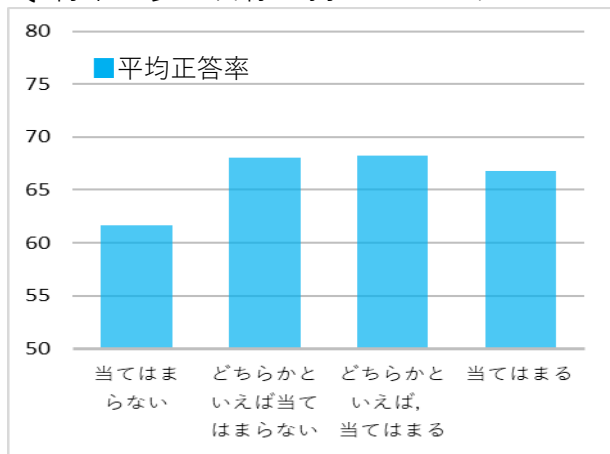
「ほめ言葉」は心の栄養

子供はいつも「自分のことをわかってほしい」と思っています。忙しくてもできるだけ時間を取り、とにかく子供に話しかけましょう。直接話しかけることができないときも、子供の姿をきちんと見て気持ちをつなぎましょう。

5 夢や目標を応援しましょう



Q 将来の夢や目標を持っていますか



子どもの純粋な思いを応援することが大切です

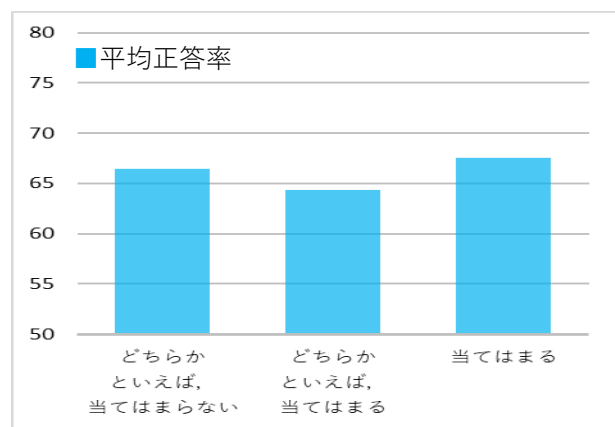
「やる気」は学力の原動力

興味のあることをきっかけに、難しいことにも挑戦した経験やあきらめずにやり遂げた経験で子供は自信をつけていきます。そして、この自信が次のがんばる力につながります。子供の興味を大切に！いろいろな体験の機会を！

6 家庭の一員としての役割を持たせましょう



Q 人の役に立つ人間になりたいと思いますか



子どもの自立心を育てることが大切です

「家庭の一員」は「社会の一員」へのステップ

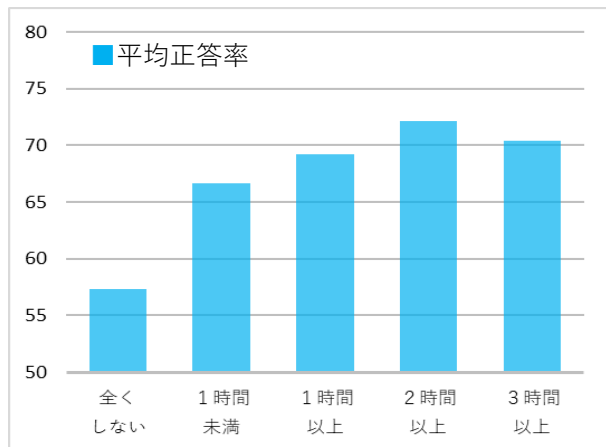
「自分が家庭の役に立った」という経験から子供の自主性・責任感が芽生えます。部屋の整理整頓、食器の片付けなどできることからどんどんさせましょう。「とても助かったよ」「ありがとう」と伝えることも忘れずに！

ぜひ、子育ての参考にしてください！

7 家庭で学習する時間と場所を決めましょう



Q 普段1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか



学習習慣を定着させるには、大人の見守りが必要です

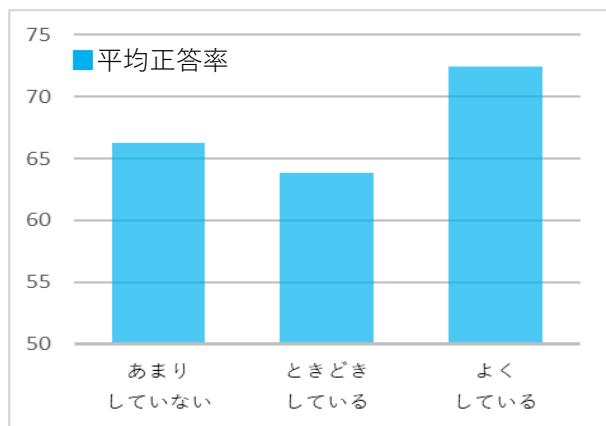
「毎日」「くり返し」で集中力を

子供が自ら学習に向かうことはとても大切です。そして、それを毎日続けることで集中力が身につきます。でも、習慣の定着はそう簡単にはいかないものです。根気強い大人の声かけを！

8 家庭で自分にあつた計画を立てさせましょう



Q 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか



「学び方」を学ぶことはとても大切です

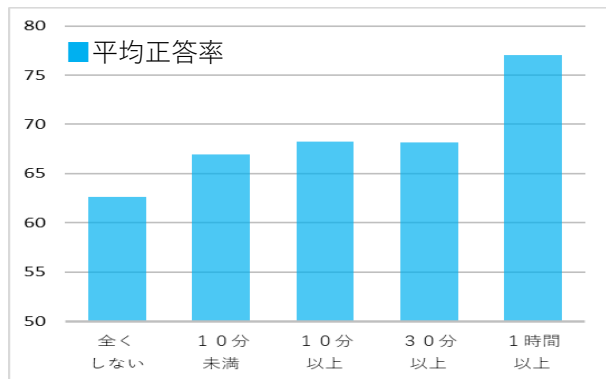
「自ら学ぶ力」は学力を支える力

子供の「なぜ？」から学習がスタートします。「なぜ？」を解決する方法を考え、「なぜ？」が解決できたら次のやる気生まれます。「なぜ？」をスタートに計画の立て方など大人がサポートしましょう。

9 読書を楽しみましょう



Q 普段、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか

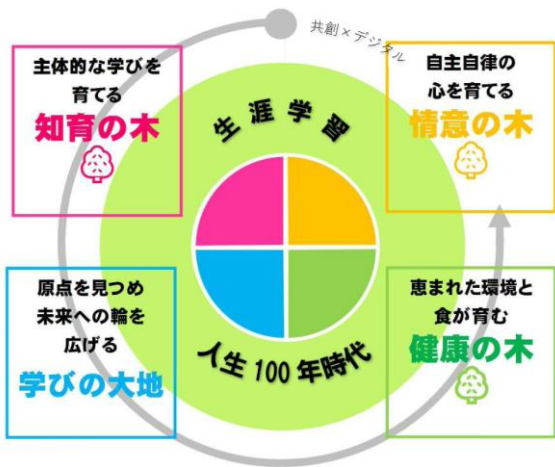


大人と一緒に読書習慣を作ることが大切です

読書の効果は無限大

読書で、集中力アップ、読解力・想像力アップ、語彙力アップ、表現力アップ！！いろいろなジャンルの読み聞かせをしましょう。身近な場所に本を置きましょう。

富良野市の学校ではこんな取組をしています



富良野市の小学校・中学校・義務教育学校では、「3つの木」と「学びの大地」を大切にしながら、各学校の特色に合わせた取組をしています。各学校での取組をご理解いただくとともに、家庭と学校がつながりながら子供の学力向上をめざしましょう。



全国学力・学習状況調査の結果の公表

- ◎ 「富良野市学力向上推進プロジェクト」の設置、分析結果・授業改善の方策等を掲載した調査結果概要版のHP掲載による市民への公表、広報「ふらの」への掲載による児童生徒の学習状況の改善、家庭や地域の教育力の向上の推進

全国学力・学習状況調査やほっかいどうチャレンジテスト

- ◎ 全国学力・学習状況調査結果等の分析及び実態把握を踏まえた成果の検証と学校改善プランの見直しによる主体的な学習活動を重視した授業改善の取組による指導方法の工夫・改善を含めた学力向上策の促進
- ◎ ほっかいどうチャレンジテストを計画的に実施し、全ての児童生徒に学習内容の確実な定着を図り、定着状況を検証

NRT標準学力検査、WEBQU

- ◎ NRT標準学力検査を小学校第2～6学年、中学校第2学年に対して実施し、経年分析による課題の把握と学び直しの支援
- ◎ WEBQUを実施し、楽しく学校生活を送るためのアンケートから学級集団の状況を把握し、効果的な指導の充実

学校改善プラン・学力向上プラン

- ◎ 全国学力・学習状況調査の調査結果の分析を踏まえた学校改善プランの見直しと、学校改善プランに基づく望ましい生活習慣や学習習慣の形成、読書活動の推進、主体的・対話的で深い学びの視点による授業改善、誰一人取り残さない児童生徒一人一人に対するきめ細かな指導の実施

TT、少人数指導・習熟度別指導

- ◎ TT(ティーム・ティーチング)や少人数指導・習熟度別指導などの指導形態の工夫改善により、一人一人の児童生徒が抱えている学習のつまずきに応じた指導の充実

放課後学習・長期休業中の学習サポート

- ◎ 放課後子ども教室の実施による多様な学習機会の提供及び子どもたち一人一人に応じたきめ細かな指導の実施
- ◎ 基礎・基本の確実な定着に向けた学生ボランティアや外部人材を活用した長期休業中における補充的な学習支援

小中連携

- ◎ 中学校教員による小学校への乗り入れ授業の実施や、学習規律の統一など学びの連続性の充実による中1ギャップの未然防止、小中連携した学力向上の取組の推進
- ◎ 「学びの共同体」の実践を生かした校種間・職員間、幼児・児童・生徒の連携や交流の促進
- ◎ 小・中・高等学校間の連携強化によるキャリア教育の充実

GIGAスクール構想に基づくICT環境整備(タブレット・デジタル教科書・実物投影機等)

- ◎ 1人1台端末を活用した効果的な授業の推進、小・中学校の高速LAN環境の整備など、児童生徒の学習意欲を高め、効果的な学習活動を実践できる環境整備

授業改善・公開授業

- ◎ 個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させ、新しい時代に求められる資質・能力の育成に向け、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善の推進、カリキュラム・マネジメントの確立
- ◎ 地域住民を対象とした地域公開参観日の開催、学校における指導の充実や児童の学習状況の改善促進、家庭・地域と連携した教育力向上の推進

学力向上の取組

- ◎ 各学年の定着目標の設定及び基礎学力の定着を図る学期末等の確認テストの実施
- ◎ 校内組織である「学力向上検討委員会」を中心とした学力の分析や全校で統一した授業改善に向けた取組の推進

新しいかたちの学びの授業力向上推進事業の取組

- ◎ 児童の学力向上に向けて3校(富良野小、扇山小、東小)に推進教員を配置し、市内全小学校を巡回して、授業改善、ICT端末の効果的な活用を推進

学習習慣・家庭学習・生活習慣

- ◎ PTA関係機関と連携した「早寝・早起き・朝ごはん・みんなそろって晩ごはん」運動の推進、「家庭学習の手引」や「生活リズムチェックシート」を活用した児童生徒の望ましい生活習慣や学習習慣の確立

学習規律

- ◎ 学習指導過程における課題とまとめの位置付けや学習規律の定着や落ち着いた教室環境など、校内で統一を図った指導の充実

コミュニティ・スクール・地域学校協働活動

- ◎ 全ての小中学校に導入したコミュニティ・スクールによる地域と連携した学校運営と「地域学校協働活動」による地域全体で子供たちを育てる体制整備

読書活動・学校図書館

- ◎ 朝読書や読み聞かせ、各教科等における学校図書館の活用や読書週間の設定などの読書活動の推進による、児童生徒の読書の習慣を身に付ける継続的な取組と市立図書館と学校図書館の相互連携による読書環境の整備

家庭学習・家庭教育・家庭との連携

- ◎ 市PTA連合会と連携した家庭生活見直しと市民への啓発、家庭学習の習慣化やスマートフォン・携帯電話の使用について保護者の協力を得ながら家庭におけるルールづくりを推進

英語教育・外国語指導助手

- ◎ 「英語が使えるふらのっ子」を目指し、ALT等による外国語活動、外国語科の授業補助やイングリッシュキャンプの開催
- ◎ 中学校英語教諭の小学校への乗り入れ授業、互見授業等、小・中・高等学校の連携強化を図る外国語教育推進委員会の開催

学校評価・学校関係者評価

- ◎ 教職員による自己評価や保護者、児童アンケート等の学校関係者評価による教育活動の充実に向けた点検・評価の実施

特別支援教育

- ◎ 特別支援教育支援員の配置及び特別な教育的支援を必要とする児童生徒に対するきめ細かな教育・指導体制の整備
- ◎ 特別支援連携協議会の開催と教育支援委員会による教育相談体制の充実
- ◎ 通級指導教室の設置によるきめ細やかな言語や学習の指導支援員の配置
- ◎ 児童生徒一人一人の特性に応じた学習支援を行うため、市の単費で支援員を各学校に配置し、個別支援の充実によるきめ細かな指導を実施



富良野市教育委員会 令和5年10月発行
富良野市弥生町1番1号
Tel:0167-39-2320 Fax:0167-23-3528